

薬樹「残薬バッグ運動」全店統一展開のお知らせ

～残薬をチェック、安全や薬・医療費の削減に貢献～

首都圏を中心に保険薬局を展開する薬樹株式会社(本社:神奈川県大和市、代表取締役社長:小森雄太)は、「健康ナビゲーター」「かかりつけ薬局・薬剤師」として地域の皆さまの健康に一層貢献するため、ご家庭の残薬を確認し、より適切な服薬指導や処方調整による薬・医療費の削減に向けた「残薬バッグ運動」を刷新し、本日より全店(145薬局)で統一展開致します。

この運動は、ご家庭にある残薬を当社薬局でお渡しする「残薬バッグ」に入れてお持ちいただき、薬剤師がチェック、服薬指導や処方調整をするというものです。残薬状況を反映した服薬指導をしたり、再利用できる薬であれば医師と相談して処方の日数調整等を行い、薬、医療費の削減につなげることを目的としています。薬は他社処方のもので構いません。

なお、バッグはかかりつけ薬剤師を登録された方はもとより、当社薬局にご来店いただいた、残薬確認が必要と思われる方に無料でお渡しいたします。処方箋をお持ちでないお客様も対象です。

今春の調剤報酬改定でブラウンバッグ運動の推進が打ち出されましたが、本運動はその当社版です。当社では従来より店舗個々でトライアル的に取り組んでおりましたが、改定にも盛り込まれる等、社会的な要望になってきたと判断し、この度新たにバッグを自社で制作して対応マニュアルも統一、全店で展開するものです。

これを機に、今までに増して地域の皆さまの健康サポートに尽力したいと存じますので、今後とも薬樹の薬局をどうぞよろしくお願いいたします。



残薬バッグ

【この件に関するお問合せ先】

薬樹株式会社 広報室 (古明地・笠原) TEL. 03-5413-8910